



2019年10月29日

各 位

会 社 名 田 岡 化 学 工 業 株 式 会 社
 代 表 者 名 取 締 役 社 長 佐 藤 良
 (コード番号 4113 東証第2部)
 問 合 せ 先 事 業 支 援 室 部 長 勝 本 泰 仁
 (TEL 06-6394-1221)
 当社の親会社 住 友 化 学 株 式 会 社
 代 表 者 名 社 長 岩 田 圭 一
 (コード番号 4005 東証第1部)

第2四半期業績予想との差異に関するお知らせ

2019年5月9日に公表した2020年3月期第2四半期連結業績予想と本日公表の同期実績に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

第2四半期業績予想との差異について

2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値と実績との差異(2019年4月1日~2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	12,000	700	700	450	159.98
第2四半期実績 (B)	11,909	848	867	631	220.45
増減額 (B-A)	△90	148	167	181	
増減率 (%)	△0.8	21.2	24.0	40.4	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	11,674	1,273	1,295	926	323.30

差異の理由

2020年3月期第2四半期連結累計期間の売上高は、当初の想定に比べ、ゴム薬品、農薬中間体、電子材料の減収が樹脂原料の増収を上回ったため、微減となりました。

営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益は、第2四半期会計期間での連続操業などによる効率的な生産による原価の低減を行ったことや、当初の想定より固定資産除却損の発生が少なかったことから、前回発表時の予想を上回りました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、米中貿易摩擦問題の先行きや国内においては消費税増税の影響等が不透明であることから、当初想定のままとしております。

(注) 上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因によって予想と異なる結果となる可能性があります。

以 上